



2学期を迎えて



子どもたちは初日から笑顔で登校してくれました。うれしさと、ご家庭や地域の皆さんへの感謝の気持ちで2学期をスタートしました。3週間が過ぎ、今は学習を進めながら運動会に向け全校で頑張っています。子どもたちの元気な声が校舎に響き、波佐小学校に躍動感が戻ってきました。

2学期は82日間あります。その間、夏から冬へと季節が変わります。自然の変化が子どもたちの刺激となります。また、行事や校外学習なども多くあり、たくさんの経験を

することができます。これらを学びの絶好のチャンスとして生かし、学校生活をバラエティに富んだものにして、実りのある2学期にしてほしいと思います。

2学期の始業式で、子どもたちに【試行錯誤】という言葉について話しました(ちょっと難しい言葉ですが)。以下、子どもたちに話した内容です。

(前省略)

2学期はこれまで以上に新しいことや難しいことにワクワクしながらチャレンジしてほしいと思っています。ただし、チャレンジすると、きっと壁にぶつかることがあります。そういうときのために覚えてほしい言葉あります。【試行錯誤】という言葉です。

(中小略)

チャレンジすると“難しいな”“どんなふうにやったらいいかわからないな”とくじけそうになることもあると思います。しかし、そういう時には、いろいろと試して間違いを繰り返していいのです。そうするうちに偶然うまくいくことができます。でも、そこで満足してはいけません。さらに繰り返すことで、しだいに「偶然うまくいく」から「いつもできるになっていく」のです。

みなさんにはこういう学び方を身に付けてほしいと思います。

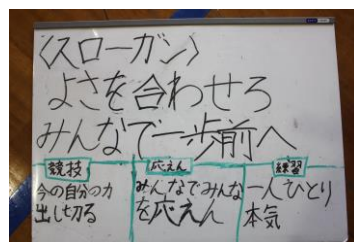
これからの時代は先が見通せないと言われます。何が正解なのか誰も分からないという中で『自分で考え、試行錯誤しながら、勇気をもって、あきらめずやり抜く』こういう力が不可欠となります。既に、マニュアル通りに進めたり、答えをネットで検索したりするだけではだめな時代になっています。だからこそ、今、子どもたちは学校で試行錯誤しながら進む経験をするのが大切だと思います。すべ



てが勉強ですから間違えてもいいのです。あーでもないこーでもないと、自分の頭で考えやり抜く経験を積み、力を伸ばしてほしいと願っています。

運動会に向けて

運動会に向けて、5・6年生を中心に頑張っています。残念ながら今年も小学校の単独開催です。寂しさはありますが、準備、運営、当日の主役と一人何役もあり大忙しです。小規模開催でも思い出に残る運動会にしようと、子どもたちはもちろん保護者の皆さんにも種目を考えてもらっています。学校職員も賑やかな運動会にするために汗をかいています。



そんな中、6年生は常に先頭に立ち、5年生はサブリーダーとして行動しています。頼もしいです。下学年の子たちも先輩の熱のこもった姿に触発されています。嬉しい限りです。19日本番に向け盛り上がってきました。



教室の風景



❖ 2学期はじめ、ちょうどパラリンピック開催期間と重なっていたので、試合を観戦しました。アスリートたちの競技する姿は、映像を通したものであっても迫力があり、子どもたちはくぎ付けでした。「すごい」「うまい」「あ～おいしい」と自分も日の丸を背負っているかのように力のこもった声援を送っていました。子どもたちは、「ハンデを負っていてもこんなにできるなんて」という条件付きではなく、アスリートとしてのすごさと競技に対する情熱に純粋に感動していました。

❖ 7月に鉢植えした花がきれいに咲きました。毎朝、1学級の子たちが当番で水やりをしてくれています。今年は地域の敬老会の皆様にはお配りできませんでしたが、立ち寄られた際にはぜひご覧ください。



10月行事

- 5日(火) 遠足(全校)
- 6日(水) 4-6年 図画指導
- 12日(火) 児童総会
- 13日(水) 稲刈り
- 14日(木) 全校集会
- 15日(金) 授業公開日、体操演技発表会
スクールカウンセラー来校日
- 21日(木) 4-6年 下水道出前授業
J P 預金
- 25日(月) 3学級研究授業 下校 14:40
- 27日(水) 避難訓練
- 28日(木) 児童集会

お知らせ

夏休み中に、校舎の屋根補修と屋体のトイレ改修の工事が終わりました。トイレは洋式の洗浄便座になりました。きれいにお使いくださいますようお願いいたします。

